



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary·club district 2720 rotary international

2020～
2021年度
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク

地区方針

「ロータリーは無限の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 研川昭一

熊本グリーンRC

「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」

熊本グリーンRC会長 荒木一之



ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1402回

令和3年2月22日

2020-2021年度 第23回

【例会】

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは音楽のみを流します。

・「我らの生業」

来訪者紹介 (荒木一之 会長)

卓話者

JATまな柑橘部会青年部 坂門耕平 氏

卓話者紹介者

元米山奨学生 シャルマ・ゴパル 君

会長スピーチ (荒木一之 会長)

昨年の今頃は福岡からネパールへ向かっていました。今日はちょうどゴパル君も来訪していただき当時を思い出し感無量です。

先週は Go to イートのお話を園村様よりしていただきましたがコロナもだいぶ収まってきたせいでどうか、19日から Go to イートがまた始まったようです。私の近くの飲食店もまだ閉

まっている店も多いのです。私のお店でも短縮営業で夜は7時まで日曜祭日は6時半までの営業を行っております。最近は明るい時間は人の動きがあるようですが夜になるとパタッと減ってしまうようです。さて今日は最近の時計業界のお話をさせていただきます。

ここ1,2年ロレックスと一部のパティックフレリップス、オーディマピゲなど高級時計に異変が起きています。それがどういう事態かといいますと異常な値上がり現象が起きていることです。以前、ロレックスは正規輸入と並行輸入では値段が違い正規輸入より並行輸入品が安いのが当たり前のことでした。それはどういうことかというと日本と海外の販売価格差によっての差、海外のお店の都合で大量に販売したい時などです。その時に海外のお店が割安で業者に販売して在庫を捌き、仕入れ資金を得る。また国内の店は商品の価格はメーカーのコントロールが強くて価格を下げる事が出来ません。

その点並行輸入品はその縛りが無いために安くできるのです。それで以前は並行輸入品が安かったのですが近年メーカーは海外での販売価格を上げて日本の価格を上げず並行品が安く流

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりました事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話予定

3/1 「創立32周年記念例会」 (於: ホテルキャッスル 2f「キャッスルホール」)

3/8 「PETS (会長エレクト研修セミナー) 報告 田中純司 会長エレクト

3/15 「熊本グリーンローターアクト活動報告」 ※熊本グリーンローターアクトとの合同例会

通しないようにしました。さらに世界的な金融緩和で金余りが起きて余裕資金が投資物件に向かいそれが不動産、株式、絵画、ブランド品そして時計に流れたわけです。その中でも人気があり希少価値があるロレックスのスポーツモデルや大量生産しないメーカー、希少なアンティーク時計が上がるようになりました。1例を挙げますと10年前に30万位だったロレックスのサブマリーナは現在新品のプレミアム価格が160万位、パティックフィリップスのノーチラスという時計は定価が300万位ですが現在900万から1000万位します。先日も私も仲介業者からそのノーチラスをいくらで買うかと聞かれましたが相手が900万位で売りたいと聞いてお断りしました。ことほど左様に異常な値段がついてしまいました。それにより、最近は転売を考えて時計を買う人が増えたのです。

メーカーも対策を考え、同じ種類は1つ買ったら5年は買えない決まりをつくりました。皆さんご存知の通り私のお店も盗難に合い希少なロレックスを失いました。現在高くなっている時計を取られてしまい、帰って来ません。

保険で一部は貰えましたが今の高くなったプレミアム分は認められず、昔の仕入れ金額が払われたのみです。犯人は警察の捜査のおかげで捕まり服役中ですが転売先は不明です。以上最近の時計価格の異常事態をお話しましたが興味ある方は何なりとご遠慮なくお尋ね下さい。

幹事報告 (河野 景治 幹事)

■報告事項

「熊本グリーンRC創立32周年記念例会」について。

次週の例会は創立32周年記念例会となっております。

18:30~例会(20分間)

18:50~記念懇親会(1時間10分)

20:00~福嶋由記さんミニリサイタル(30分)

■報告事項 (他のロータリー関係)

地区研修・協議会日程変更のお知らせ

4/4(日)→4/18(日)に日程変更してパチャルにて開催されます。

出席要請者:次年度会長、幹事、会計、6大奉仕委員長、米山担当長、職業奉仕担当長、社会奉仕担当長

【例会変更・取り止め】

<例会変更>

【熊本りんどう RC】

3月11日(木)の例会は、地区大会のため、例会を変更します。なお、サイン受付はございません。

【熊本'05福祉 RC】

3月2日(火)の例会は、県民運動公園早朝清掃活動のため、日時と場所を変更して行います。なお、サイン受付はございません。

<例会取り止め>

定款に基づき、次の例会を取り止めます。サインメークリアップは行いません。

【熊本'05福祉 RC】

3月16日(火)、3月30日(火)

出席報告

(西村和真文クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	22名	出席率	
月 22 日	出席免除会員数	1名	61.90%	
	計算上会員数	21名		
	出席会員数	13名		
月 25 日	前回の出席会員数	名	休会	
	メークリアップ数	名		
	修正出席会員数	名		
メークリアップ済み会員及びメークリアップ訪問先				
なし				

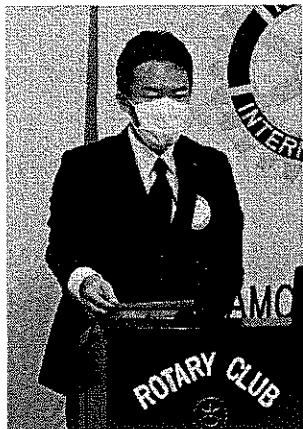
委員会報告

①第36回ローターアクト年次大会(Zoom開催)

報告者:本田悟士 青少年奉仕委員会アクト担当
日時:令和3年2月28日(日)

14:00~17:00(Zoomにて開催)

13:30~14:00 受付開始
14:00~14:45 開会式
15:00~16:30 メインプログラム 避難所運営ゲーム
「HUG ゲーム」
16:45~17:20 閉会式
★ミーティングID: 868 0513 0631
★パスコード(パスワード): 2720



②創立32周年記念例会

報告者:河島一夫 クラブ管理運営親睦担当長

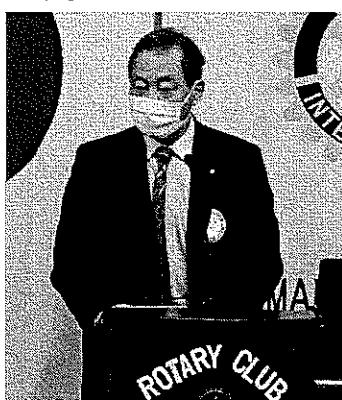
次週いよいよ創立32周年記念例会です。まだご出欠を出していない方は水曜日までに出欠のご返信をお願い致します。

日時:3月1日(月)18:30~

場所:ホテルキャッスル 2F 「キャッスルホール」

会費:会員5,000円/ご夫人3,000円

★アトラクションで福嶋由記さんのミニリサイタルを行います。



スマイル (田中 純司 委員)

●荒木一之君、河野景治君

「本日はJAたまなの坂門(さかど)様そして元米山奨学生のゴバル君にご来訪頂きありがとうございます。坂門様には本日卓話も頂戴致します。感謝のスマイル申し上げます。」

●松村 秀逸 君

「本日の卓話者、坂門耕平様に心から感謝し、スマイル致します。」

「2月2日、67才になりました。誕生日のお祝いありがとうございます。心よりお礼申し上げます。」

●大友 利行 君

「ゴバル君ようこそおいで下さいました。1年前を思い出してあのヒマラヤの山は忘れません。」

●田中 純司 君

「JA玉名の坂門様ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひします。コバル君お久し振りです。」

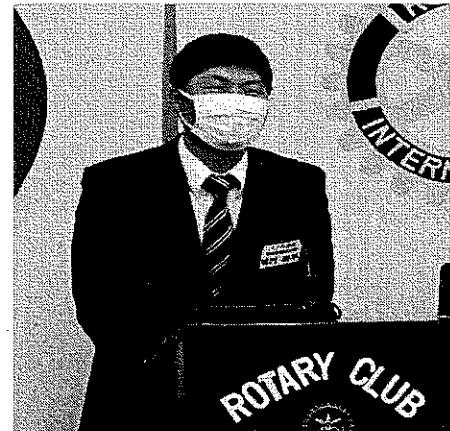
3. 例会プログラム

紹介者:元米山奨学生 シャルマ・ゴバル君

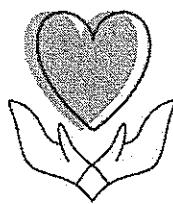


卓話者 : JA たまな柑橘部会青年部 坂門耕平 氏

演題「みかんを知ろう!」



4.閉会・点鐘



ハイライトよねやま

Vol.251
2021年2月12日
発行

1. 台湾米山学友会が総会を開催

2020年12月5日、台湾米山学友会の年次総会が台北市内で開催され、学友42人のほか、同学友会が支援する日本人奨学生など、総勢50人が集まりました。今回初の試みとしてYouTubeでのライブ配信が行われ、日本在住の米山学友やロータリアンらが見守るなか、阮偉倫さんの巧みな司会で式典がスタートしました。

まず、郭錦堂理事長（1984-86／相模原中RC／台中文心RC創立会長）の挨拶に続き、当会齋藤直美理事長と柚木裕子事務局長、および、韓国・タイ・関西学友会の各会長と、台湾

出身で元関西学友会会长の何玉翠さんから寄せられたビデオメッセージが披露されました。

寄付贈呈セレモニーでは、学友3人と台中文心RCが学友会へ寄付をし、感謝状が贈られました。同学友会では2009年から、台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を支援しつづけています。今年度の奨学生6人が会場の中央に立ち、それぞれ流暢な中国語で自己紹介のプレゼンテーションを行い、拍手喝采を受けました。

また、この日は第一期生をはじめとする卒業生も来場し、米山学友との旧交を温めました。



2. 上海で米山学友会総会を開催

中国・上海を拠点とする米山学友会の年次総会が1月16日、上海市内で開かれ、計56人が集まったほか、オンラインで約20人が参加しました。

「同心協力、共創未来」をテーマとした今回の総会では、肖慧潔会長（2008-09／東京白金RC、現：東京米山ロータリーEクラブ2750創立会員）の挨拶につづき、当会齋藤直美理事長、柚木裕子事務局長からのビデオメッセージが披露されました。活動・会計報告の後、恒例の表彰式に移りました。今年は、7年連続で会費を納入している学友や、新型コロナウイルス感染拡大時において学友会の支援活動に力を發揮した学友などが選出されました。また、特別賞に輝いたのは学友の長女です。同学友会では、2015年から支援している甘肃省の小学校へのメッセージ集を制作してお



り、そこにぜひ入れてほしいと真っ先に絵を描いて送ってくれたことが受賞理由です。学友会の奉仕活動は次世代の子どもたちにも広がっています。

今年は残念ながら日本からの参加はありませんでしたが、日本のロータリー100周年バッジを胸に付けた学友も多くみられました。当日ゲストとして参加し、長年同学友会を見守ってきた上海RCの山根基宏会員は、「私は最近、ロータリーとは“何か行動を起こしたい人たちのためのプラットフォーム”だと感じている。米山学友の皆さんには、国内の子どもの教育支援をしている。寄付を募れば、たった半日で目標金額に到達する。活動にアイデアがあり、学び合いの場もある。これはまさに、ロータリー精神の実践そのもの」と、語りました。